

令和元年度 第1回岡山県グリーン購入対策会議 【議事概要】

日時：令和元年8月28日（水）
15：30～14：10

場所：ピュアリティまきび
2階 エメラルド

1 開 会

司会：循環型社会推進課 湯谷総括参事

2 開会あいさつ

小寺環境文化部次長

3 議 題

岡山県エコ製品の認定審査について

＜循環型社会推進課 石井主任＞

※資料（岡山県エコ製品の認定審査について）説明

【質疑】

＜委 員＞ 製品は一日あたりどの程度生産されているのか。

＜事 務 局＞ 現場で利用されなかったコンクリートが主な材料であるため、日々量が変わる。そのため、実際に生産される量はわからない。

＜委 員＞ 製品はどのような形状で販売されているのか。

＜事 務 局＞ 袋等ではなく、製品をトラックなどに積み込む形で販売されている。

＜委 員＞ 県内で製造された製品を岡山県が認定するのか。県外で製造された製品は認定しないのか。

＜事 務 局＞ 認定基準により、県内で製造されたもののみ認定できる。国も認定の制度をもっている。他県でも同様の制度を持っているところが多いが、岡山県の公共工事には岡山県の認定製品を使用することになっているため、県の認定を受ける必要がある。県外にも販売はできる。

- ・申請のあった製品について、認定することが適切と判断された。

その他

＜委 員＞ グリーン購入の購入率について

＜事 務 局＞ 県の用品購入、公共工事については、ほぼ100%である。

＜委 員＞ 消費者が実際に購入できるようなものが、エコ商品の認定申請に上がってほしい。

4 閉 会